

村上こうじ後援会 規約

- 名称/この会は「村上こうじ後援会」とします。
- 目的/この会は「村上こうじ」の政治活動を支援し地域社会の発展に努めます。
- 事業/この会は、上記の目的を達成するために、必要な事業を行います。
- 会員/この会は、本会の趣旨に賛同する人たちによって組織します。また、「村上こうじ後援会」への加入を知人、友人にお願いすることは自由にできます。
- 役員/この会には、会長ほか若干名の役員を置きます。
- 運営/この会の経費は、会費その他によって運営します。
- 付記/この規約に規定のない事項は役員会で決定します。

PROFILE

■プロフィール

昭和37年/甚目寺町生まれ(47歳)

昭和53年/甚目寺中学校卒業

昭和56年/中京高校卒業

昭和62年/中部大学卒業

平成12年/株式会社村上商店
代表取締役社長

平成13年/社団法人
海部津島青年会議所
監事

平成14年/社団法人
海部津島青年会議所
副理事長

平成16年/甚目寺小学校PTA会長

平成15年/甚目寺町議会議員初当選
町議会建設常任委員会

平成17年/町議会総務文教常任委員会

平成18年/甚目寺町長初当選



村上こうじの「6つのお約束」

1 健康で安心して暮らせるまちづくり

- 尾陽病院については平成25年度末までに改築します。
- 地域福祉、高齢者福祉、障害者福祉、子育て支援など多様な福祉施策を市民力で充実させます。

2 市民が安全で快適に暮らせるまちづくり

- 防犯対策、消防防災対策など安全なまちづくりを市民力・企業力(地域ぐるみ)で推進します。
- 下水道や生活道路など快適な生活環境の整備に引き続き取り組みます。

3 教育立市を進めるまちづくり

- 人に思いやりを持ち、自分には厳しく目標を持って生きることができる心の教育を充実させます。
- 不登校児童生徒等に対する支援の拡充のため、教育相談センターを設置します。
- 学校・家庭・地域社会が一体となって、教育力を高め、教育立市を目指します。

4 共創による一体感のあるまちづくり

- 市民力・企業力を結集するため、市民協働の仕組みづくりや、NPO、ボランティア、コミュニティ等との連携を推進します。
- 対話や交流、連携を重視して、市民力・企業力によって一体感のあるまちづくりに積極的に取り組みます。

5 活力あるまちづくり

- 文化力・伝統力を高め、この地域の特性や地域資源を活用した、元気で活力あるまちづくりを進めます。
- 企業力・市民力を引き出し、地域産業の振興・地域経済の活性化を目指します。

6 行財政改革の推進

- 限られた財源の中で最大の効果をあげるとともに、時代のニーズに対応していくため、行財政改革に積極的に取り組みます。
- 多様化・高度化する行政課題に的確に対応するため、広域行政の活用を積極的に推進します。

村上こうじ 後援会事務所

〒490-1111 海部郡甚目寺町大字甚目寺字茶之木田58番地
3月22日より/あま市甚目寺茶之木田58番地
TEL052-441-8151 FAX052-441-8153



むら かも

村上
こうじ

一生涯、住み続けたいまち“あま”の実現へ ～市民主導型行政にチャレンジ～

2010年3月22日、七宝町・美和町・甚目寺町の3町が対等に合併して人口約8万8千人のあま市が誕生します。市民一人ひとりが、あま市としてのスタートラインに立った今、「歴史」を活かして、どのような「未来」を創っていくかが重要です。同時に、あま市誕生は、この地域の潜在能力を大きく伸ばす絶好のチャンスとして捉え、果敢にチャレンジしなければなりません。

私は、七宝町・美和町・甚目寺町でこれまで築かれた歴史、文化、資源を、責任を持って継承し、市民の皆様とともに、これを更に発展させます。そして、「一生涯、住み続けたいまち“あま”」の実現に向け、市民主導型行政に全力でチャレンジすることをお約束します。

もちろん、厳しい財政状況の中ではありますが、財源と行政サービスとのバランスを取りながら、市民の暮らしに欠かせない「福祉」・「医療」・「安全安心」そして、次代を担う子どもたちへの「教育」を重点的に取り組みます。

村上こうじの「あま力」宣言

1. 「市民力」

今後のまちづくりでは、多様な住民ニーズや地域の課題にきめ細かく対応していく必要に迫られています。このため、地域全体で支える力「市民力」が不可欠です。行政はもちろん、地域の様々な活動主体（NPO、ボランティア、コミュニティ、企業・事業者など）が、新たな公共の担い手として対等で主体的・自主的に協働する必要があります。私は、市民の皆様とともに、あま市の「市民力」を総結集して、市民一人ひとりが一生涯、安全安心で快適に暮らせるまちづくりを共創します。

2. 「教育力」

私は、子どもたちに人に対する思いやりの気持ちを忘れず、志を持ってたくましく生き、地域や社会を担う一員として責任ある行動ができる大人になって欲しいと思います。このために、学校・家庭・地域社会・行政が教育目標を明確に共有した上で連携・協働し、それぞれの役割をしっかりと果たしていく力「教育力」の向上を目指します。

3. 「文化力・伝統力」

この地域を更に発展させるためには、この地域が持つ文化、歴史遺産、伝統産業など、あらゆる魅力を最大限に活用するとともに、この地域の新たな魅力を発掘しその力を引き出していくことが必要です。このために、私は、市民の皆様との連携・協働により、市民や子どもたちが将来にまで、心豊かに住み続けることができる「文化力」、伝統や歴史を継承発展させていく「伝統力」の向上を目指します。

4. 「企業力」

企業・事業者もまた、地域経済の活性化、雇用、安全安心対策、子どもの教育、環境など様々な分野で、まちづくりに欠かせない存在です。私は、企業・事業者をまちづくりの担い手としてきちんと位置付けます。市民、行政とともに連携・協働することで、企業の持つ力「企業力」を相乗効果で押し上げ、この地域の可能性を更に広げていくことを目指します。



キリトリ線

村上こうじ後援会 入会申込書

お名前／		
生年月日／(大正・昭和・平成)	年	月
ご住所／		
お電話／ ()	—	

ご家族

お名前／		
生年月日／(大正・昭和・平成)	年	月

お名前／		
生年月日／(大正・昭和・平成)	年	月

お名前／		
生年月日／(大正・昭和・平成)	年	月

お名前／		
生年月日／(大正・昭和・平成)	年	月

お名前／		
生年月日／(大正・昭和・平成)	年	月

紹介者／		
------	--	--

※個人情報保護法により、この情報の取り扱いには後援会以外にはご使用いたしません。